

(別紙4(2))

事業所名 さくらケアセンターそよ風

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 7 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
	9	評価機関からの質疑にて思いや意向の把握の仕方を問われ、「記録は日常記録として電子記録ケアカルテへ反映し職員間でも活動状況等いつでも共有できるようにしています。写真等にも残して、振り返りやご家族にも様子が伝わるようお見せしています。」と回答経緯があり、その後、記録や情報共有の中心的ツールとして職員の事務負担軽減に役立つ方法を検討と期待を向けられた。	記録作業の簡略化と共に、介護へ向き合う時間をより多くとれるようにする為、記録媒体を書面ではなく、電子記録ケアカルテへの移行を数年前から導入。どの職員でも日常記録等の基本操作はできている。基本情報やアセスメント等のご入居者個々のADL変化の経緯や日常・イベントの様子、ヒヤリハット、事故記録、また各記録の日次、月次の過去記録も参照しやすくなっている為、新入職員等誰もがより取り扱い方全般の理解を深め、使いこなせるようにしていく。	生活記録の内容充実を図り、振り返りをした時、よりその時期の様子や変化が分かるよう、イベントや表情、怪我等の記録として文字のみではなく、写真等の反映も行う。受診時等、温度板を一覧にしているが、画面で見れても出力作業をできる人が限られている為、誰もができるように共有を行いやすくする。ご家族様からも生活様子や受診時等にいつから、どういう様子なのか写真があると分かりやすいと話もある為、よりケア内容を具体化し充実を図る。	3 月
					月
					月
					月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。